

2026年10月20日

各 位

会 社 名 株式会社スマートドライブ
代表者名 代表取締役社長 北川 烈
(コード番号：5137 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 管理部門担当 高橋 幹太
(TEL 03-6712-3975)

特別損失（投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損）の計上に関するお知らせ

当社は、2026年9月期（2025年10月1日～2026年9月30日）の連結決算及び個別決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

なお、本件による連結業績への影響は投資有価証券評価損19百万円（特別損失）のみであり、関係会社株式評価損66百万円は連結決算において消去されます。

また、本件による2026年9月期の連結業績予想の修正はありません。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 投資有価証券評価損

当社は、当社の連結子会社であるSMARTDRIVE SDN. BHD.（マレーシア、以下「SDマレーシア」）の持分法適用関連会社である57CODEBOX SDN. BHD. が発行した転換社債（満期保有目的の債券）を保有しております。同社の財政状態等を踏まえ、当該社債の回収可能性を検討した結果、時価が著しく下落し、回復する見込みがあるとは認められないと判断したため、連結決算及び個別決算において、投資有価証券評価損19百万円を計上する見込みです。

(2) 関係会社株式評価損

SDマレーシアの株式について、同社の財政状態の悪化により実質価額が著しく低下したことから、回復可能性を検討した結果、個別決算において、関係会社株式評価損66百万円を計上する見込みです。

なお、当該評価損は連結決算において消去されるため、連結業績への影響はありません。

(単位：百万円)

項目	個別	連結
投資有価証券評価損	19	19
関係会社株式評価損	66	—
合計	85	19

2. 今後の見通し

上記の金額は、2026年8月末の財務数値等に基づく見込み額です。確定値は、2026年11月13日に公表予定の2026年9月期決算短信において公表いたします。

本評価損は、SDマレーシアにおいて損失計上が続き、財政状態が悪化していることを踏まえ、会計基準に従って計上するものであり、当社グループのマレーシアにおける事業方針に変更はありません。

引き続き同国における事業の収益改善に取り組んでまいります。

今後、上記金額の開示すべき変更その他公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上